

令和5年6月27日（火）

第6回定例教育委員会会議録

我孫子市教育委員会

1. 招集日時 令和5年6月27日(火) 午前10時00分
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 教育長 丸 智彦 委員 蒲田 知子  
委員 村松 弘康 委員 新山 訓代  
委員 中村 通宏
4. 欠席委員 な し
5. 出席事務局職員  
教育総務部長 山田和夫 生涯学習部長 菊地 統  
生涯学習部次長兼生涯学習センター長兼公民館長兼生涯学習課長 小林 裕  
総務課長 高橋 純 学校教育課長 中野直美  
教育相談センター所長 遠藤美香 鳥の博物館長 森田康宏  
文化・スポーツ課長兼白樺文学館長兼杉村楚人冠記念館長 辻 史郎  
指導課長兼小中一貫推進室長 森谷朋子  
少年センター長 川本将多 図書館長 穂村喜代子  
学校教育課長補佐 蛭原弘治 生涯学習課主幹 斉藤幸弘  
学校教育課主幹 齊藤 優 指導課主幹 中山千草
6. 欠席事務局職員 な し

午前10時00分開会

○丸教育長 ただいまから令和5年第6回定例教育委員会を開会いたします。

---

#### 会議録署名委員指名

○丸教育長 日程第1、我孫子市教育委員会会議規則第31条の規定により、会議録署名委員を指名します。村松委員にお願いします。

---

#### 議案第1号

○丸教育長 日程第2、議案の審査を行います。

議案第1号、我孫子市鳥の博物館展示リニューアル基本計画検討委員会委員の委嘱について、事務局から説明をお願いします。

○森田鳥の博物館長 それでは、議案資料の1ページ、議案第1号、我孫子市鳥の博物館展示リニューアル基本計画検討委員会委員の委嘱について説明します。

提案理由は、我孫子市鳥の博物館展示リニューアル基本計画検討委員会設置要綱第3条の規定に基づき、我孫子市鳥の博物館展示リニューアル基本計画検討委員会委員を委嘱するため、提案するものです。

2ページ目が委員の候補者になります。委嘱期間は令和5年7月1日から令和7年3月31日まで、委嘱の人数は12名です。第1号委員（学識経験を有する者）として、山階鳥類研究所から小川所長ほか2名、国立科学博物館から2名、千葉県立中央博物館から1名となっています。第2号委員（鳥類等の自然環境保全活動に係る団体に属する者）として、我孫子市野鳥を守る会及び我孫子市鳥の博物館友の会からそれぞれ1名の方が委嘱の候補者となっています。第3号委員は公募の委員となります。第4号委員（関係行政機関の職員）は、学校教育における博物館の活用の視点からの意見を頂くとして、市内の小学校

から教員2名です。最後の第5号委員（その他教育委員会が特に必要と認める者）は、文化・観光の視点での意見を頂くとして、市内の観光情報の発信拠点である我孫子インフォメーションセンター指定管理者の株式会社エヌケイエスから代表取締役の中井氏を候補者としています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

以上で説明が終わりました。これより質疑を許します。質疑があれば挙手をお願いします。——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

---

○丸教育長 これより採決いたします。

議案第1号、我孫子市鳥の博物館展示リニューアル基本計画検討委員会委員の委嘱について、原案に賛成の委員は挙手願います。

（賛成者挙手）

○丸教育長 挙手全員と認めます。よって議案第1号は可決されました。

---

## 諸 報 告

○丸教育長 日程第3、諸報告を議題とします。

事前に配付された事務報告、事務進行予定資料等に補足する説明や追加する事項が7点ございますので、その説明から始めます。

まず初めに、プール事業の実施状況について、中野学校教育課長、お願いします。

○中野学校教育課長 学校教育課から学校プールの民間活用について報告させていただきます。詳細については担当から説明させていただきます。

○蛭原学校教育課長補佐 それでは、学校プールの民間活用について説明させていただきます。目的は、児童の泳力向上及び学校プールの老朽化に伴う維持

管理費削減を目的として、民間のスイミングスクールへ水泳学習を委託します。

事業の経緯としては、令和2年度に事業の委託を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったことで、全小中学校、全てのプール授業が中止となりました。令和3年度には、湖北台東小学校をモデル校としてミナトスポーツクラブ天王台にて実施しました。令和4年度は、湖北台東小学校に加えて布佐南小学校がミナトスポーツクラブ天王台、我孫子第一小学校は我孫子駅前にありますセントラルウェルネスクラブ我孫子、合計3校で実施しました。令和5年度は、前年の3校に加え、我孫子第二小学校、並木小学校はミナトスポーツクラブ天王台、我孫子第四小学校、高野山小学校はセントラルウェルネスクラブ我孫子、合計7校が学校プールの民間活用をしています。

水泳指導の民間委託への移行の理由は、プール槽の破損やプールサイドの劣化、ろ過機の故障により学校施設での実施が不可能になった場合に行っています。また、近年中に大規模の改修計画がある学校で行っています。

事業の内容と児童の反応について報告します。まず指導は、小学校学習指導要領に則り実施し、学年ごとに児童を泳力別に2～3グループに分けて指導しています。各グループには委託事業者のインストラクターを数名配置し、教員とともに水泳指導に当たっています。移動については、委託事業者のマイクロバスで学校から施設間の送迎をしています。水泳指導においては、インストラクターが各グループに合った指導を行うことで確実な泳力向上につながっています。児童からも「楽しく指導を受けられてよかった、泳ぎが上達してよかった」等の声が多く聞かれ、例年に比べて授業時の忘れ物や見学者が少ないなど、より積極的に参加する姿が見受けられました。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。学校プールの民間活用について質問等あればお願いいたします。

○蒲田委員 具体的な水泳指導を受ける授業日程について、我孫子市はどれくらいの回数を考えていますか。あと、屋内プールということで通年実施することも可能だと思いますが、どのような形で実施するのか教えてください。

○蛭原学校教育課長補佐 水泳の授業について、民間のスイミングスクールへの委託については、各学年4回実施する予定で各事業者をお願いしています。

確かに、施設については、一年を通じてプール授業を実施することは可能です。しかし、学校も年間スケジュールが決まっているため、約1か月～1か月半ぐらいの期間で1学年4回ずつの指導を実施できるよう、学校のスケジュールと委託業者の予定を調整しています。市内の民間スイミングスクールであるミナトスポーツクラブ天王台とセントラルウェルネスクラブ我孫子、ユアースポーツの3つの事業者にヒアリングを行った結果、ユアースポーツは、定員いっぱいのため、児童・生徒の受入れは難しいということで、現在はミナトスポーツクラブ天王台とセントラルウェルネスクラブ我孫子の2社に学校の水泳授業を委託しています。

実施時期については、第一小学校は6月7日から7月12日にセントラルウェルネスクラブ我孫子で既に実施しています。第二小学校は、9月5日から10月3日にミナトスポーツクラブ天王台で実施予定です。第四小学校は、9月6日から10月18日にセントラルウェルネスクラブ我孫子で実施予定です。高野山小学校は、10月25日から12月6日にセントラルウェルネスクラブ我孫子、湖北台東小学校は6月1日～7月14日にミナトスポーツクラブ天王台で既に実施しています。並木小学校は、10月6日～11月10日にミナトスポーツクラブ天王台で実施予定です。最後に、布佐南小学校は、6月29日から7月10日までミナトスポーツクラブ天王台で実施予定です。以上です。

○蒲田委員 ありがとうございます。おそらく学校規模などによって、日程の

長さが異なるのではないかと思います。民間プールの活用は、子どもたちの泳力向上につながると思いますので、引き続きお願いします。また、「近年中に大規模修繕計画がある場合」という学校もこの中に含まれているのでしょうか。

○蛭原学校教育課長補佐 今年度、民間スイミングスクールの委託を実施した我孫子第二小学校、並木小学校、我孫子第四小学校、高野山小学校の4校については、昭和40年代初めから中盤にかけて造られたプール槽であり、プールろ過機の大規模改修工事やプール槽の修繕工事が必要だったため、民間スイミングスクールの委託に変更しました。

○丸教育長 大規模修繕の関係という、今年度は我孫子第二小学校が該当しています。また、今年度は7校で実施予定ですが、湖北台西小学校のろ過機が故障したことから、現在ミナトスポーツと委託について検討中のため、7校から8校になる可能性があります。それでよろしいですか。

○蛭原学校教育課長補佐 はい。

○丸教育長 よろしいですか。

○蒲田委員 はい。

○丸教育長 ほかにございますか。——よろしいですか。

それでは、続きまして、夏休み子ども向け室内プール利用について、辻文化・スポーツ課長、お願いします。

○辻文化・スポーツ課長 昨年度は、小学校のプールを2週間お借りして、夏休み期間中に市民に開放していました。安全管理が大変重要であり、警備業者に委託業務という形で発注していました。ところが、最近では人手不足やコロナ感染等から監視員を集めることがなかなか難しくなってきたこと、また、地球温暖化に伴う熱中症警戒アラートの頻発や雷注意報が朝から出されるような状況にあり、安全に、安定的に実施するためには、学校プールをお借りしてプール開放事業を行うことが厳しくなってきています。そういった状況の中で、

学校教育課では、学校の水泳授業を民間スイミングスクール事業者を活用して授業をしているので、夏期プール開放についても、市内のセントラルウェルネスクラブ我孫子とミナトスポーツクラブ天王台の2社と交渉いたしまして、この日程で夏休みの子ども向けプール利用を実施することになりました。

夏休みの子ども向けプール利用につきましては、事前にちば予約システムを通じて、利用したい時間帯を選んで予約します。実際に本人が利用しているかどうかを確認したうえで、安全にプールを利用してもらいます。遠方のお子さんについては、バス送迎もあるので、その枠も選んで予約し、利用いただきます。利用は無料ですので、多くの方にぜひこの夏休みの期間、使っていただけたらと考えています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。それでは、質問等ありましたらお願いいたします。

○蒲田委員 人数は、定員があるのでしょうか。

○辻文化・スポーツ課長 セントラルウェルネスクラブは、1つの時間帯で100名、ミナトスポーツクラブ天王台は13時～15時50分の間で300名です。現地スタッフの受入できる体制の中で受け入れるという形になります。

○蒲田委員 ありがとうございます。もう少し少ないと思っていましたが、このくらい的人数であれば、友達と安心して一緒に行くことができるだろうし、楽しめると思いました。ありがとうございます。

○丸教育長 ほかはどうでしょうか。

○村松委員 学校教育課の実施している民間スイミングスクールのプール授業の委託とは内容が違いますが、夏休みの子ども向けプール利用に関して、水泳指導等は特に行わないのですか。

○辻文化・スポーツ課長 こちらのプール開放につきましては、いわゆる遊泳



になりますので、授業としての水泳授業をするというのではなく、子どもたちがプールを使って水に親しむということが中心になります。

○村松委員 では、インストラクターの方が警備にはついていますが、自由に泳げるというようなイメージですね。

○辻文化・スポーツ課長 はい、そのとおりです。

○丸教育長 よろしいですか。

○村松委員 ありがとうございます。

○丸教育長 ほかにどうでしょうか。よろしいですか。

それでは続きまして、企画展「式場隆三郎展」について及び郷土芸能体験教室について、辻課長、お願いします。

○辻文化・スポーツ課長 まず「式場隆三郎展」です。式場隆三郎は、1920年（大正9年）、雑誌「白樺」を読んで非常に感銘を受け、当時我孫子に暮らしていた柳宗悦のもとを訪れて、それから彼は民藝運動に力を注ぐようになります。さらに、彼が仕事として行っていました精神科医としての興味ということもあり、例えば山下清やゴッホ等、いち早く日本に紹介して、広めていく方ということになります。現在、市川市にあります元式場隆三郎邸が文化財という形にもなっていて、市川市の式場病院と我孫子市の白樺文学館でコラボし、白樺文学館を利用して「式場隆三郎展」を開くことになりました。期間中、9月と10月になりますが、トークイベントということで、日本点字図書館理事長の長岡先生等に講演を依頼し、我孫子で講演会を実施する予定になっています。

もう一つが郷土芸能体験教室になります。昨年度、旧井上家住宅で行い、講師は、あびこふるさと会さんが市内の子どもたちに郷土芸能を体験するイベントを行いました。そうしたところ、イベントが非常に好評で、多くの子ども、親子連れが訪れたということで、今年度は、9月、10月、11月に我孫子北

近隣センター（並木本館）を使って、太鼓や踊り、鐘等を学んでいき、できれば12月に実施します郷土芸能祭につなげていきたいと考えています。郷土芸能の体験教室ということで、今回初めて近隣センターを活用する形になりますが、今後も継続的に行っていきたいと考えています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。今2点について説明がございましたが、質問等ありましたらお願いいたします。——よろしいですか。

それでは、次にまいります。続きまして、ジャイアントモアのモニュメントについて及び第92回企画展「猛禽—タカ・フクロウ・ハヤブサ—」について、森田鳥の博物館長、説明をお願いいたします。

○森田鳥の博物館長 それでは、事務進行予定の20ページ、3番目、ジャイアントモアモニュメントお披露目式ということで、現在のところ順調に設置工事が進んでいまして、7月中旬には設置工事が完了する見込みであることから、7月19日に実施することといたしました。お披露目式には、市長、副市長、教育長、教育委員に出席を依頼するほか、来賓といたしまして、モニュメントの寄贈者、またモニュメントの制作者の方もお招きする予定です。教育委員の方にもぜひご出席いただければと思いますので、よろしく申し上げます。

続きまして、事務進行予定、21ページ、第92回企画展（猛禽類）を7月15日から11月5日まで開催します。学芸員を中心に企画展の内容の最終調整を行っているところなので、企画展が始まりましたら教育委員の皆様もぜひご来場いただければと思います。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。鳥の博物館から2点説明がございましたが、質問等ありましたらお願いいたします。——よろしいですか。

それでは、最後になりますが、イベントですね。「長野信一さんと一緒に楽しいラジオ体操を学びましょう！」について、小林生涯学習課長、説明をお願いいたします。

○小林生涯学習課長 7月9日の日曜日に湖北小学校の体育館で、元NHKテレビ・ラジオ体操指導者の長野信一さんと、現役のアシスタント戸塚寛子さんをお迎えして、ラジオ体操の第1・第2、みんなの体操を講師の方々に教えていただく公開講座という形でイベントを組んでいます。定員100名ですが、先週末で約80名の応募しかなく定員に達してない状況です。もし参加されたいという方がいらっしゃいましたら、生涯学習課に御連絡いただければと考えています。以上になります。

○丸教育長 ありがとうございます。私も最近体を動かすことが少なくなったこと、あとは柔軟性がなくなっていることに鑑みまして、ぜひ行ってみようかなと思っています。もし委員さんもよろしければぜひ御参加ください。——よろしいですか。

それでは、追加の説明が終わりましたので、その他の事務報告につきまして質問等があればお願いいたします。

○蒲田委員 6月に教育支援センターのお子さんたちとクリーンセンターの見学をさせていただきました。後日、湖北小学校と我孫子第四小学校も一緒に見学させていただきました。それぞれ子どもたちの反応は違ったのですが、4年生が見学に行っている様子を見ていますと、事前学習をしてきたようで、きちんと質問をしていました。例えば、「防災」という文字が小さく書いてあり、どういう意味ですかと聞いていました。クリーンセンターは火を使っているところなので、燃えないような建物の造りをしていますという説明がありました。子どもたちは本当に細かなところまでよく見ていると感心しました。また、展示物や動画なども一生懸命見ていました。また、ごみを集めている場所でスタッフの方が窓を拭いていらっしゃいました。後でお尋ねしたところ、部屋の温度差があると窓ガラスが結露するため、子どもたちに施設の様子をよりよく見もらえるように、窓を拭いていると聞きました。子どもたちの見学について

も、改めて、多くの方々に支えられていることを実感しましたので、お伝えしました。

また、クリーンセンターの中に設置しているタッチパネルに、鳥の博物館が提供した自然や鳥の写真があり、とても丁寧な説明が書かれていました。鳥や自然に関心を持ってもらえるような内容になっていると思いました。今回の見学で本当にいろいろな人たちの協力があることを感じました。ありがとうございます。

○丸教育長 ありがとうございます。

クリーンセンターの見学は、市内全小学校で見学に行く予定ですよ。

○森谷指導課長 はい。

○丸教育長 私もクリーンセンターの見学に行ってきた、とても勉強になりました。職員でも、多分行ってない人の方が多いと思うので、ぜひ見学する機会があるといいなと感じました。ほかにございますか。——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。事務報告に対する質疑を打ち切ります。

次に、事務進行予定について質疑があれば挙手をお願いします。——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。事務進行予定に対する質疑を打ち切ります。

次に、教育事業全般について質疑があれば挙手をお願いします。——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。以上で諸報告に対する質疑を打ち切ります。

---

○丸教育長 以上をもちまして令和5年第6回定例教育委員会を終了します。お疲れさまでした。

午前10時31分閉会